

KOCHI ROTARY CLUB

2024
2025

SINCE 1937



週報



Weekly report

第3625回
第3626回

2025年3月11日

2025年3月18日

2025年3月25日発行

● 会長挨拶

皆さん、こんにちは。この間から、比較的大先輩の方たちの退会が続いておりまして、皆さん、新しいことにチャレンジをなさるための退会だと思いますけれども、私たちも負けずに、もっと高知のために頑張らないといけないなと、新たに考えた次第です。

そう思って見ていると、最近の高知新聞には、私が高知で高校を卒業して進んできた中で、非常にお名前に聞き覚えのある方、例えば、菊水の会長さんとか、料理研究家の服部さんとか、黒潮町の写真家の奈路さんとかは、私、直接仕事の関係でお会いしたこともあって、私たちの大先輩の方たちもお年を召していつてらんだなと、だから、自分も他人のことじゃなくて年を取っているの、少しは世の中の役に立つようにしなきゃいけないと、新たに思い直した次第です。

でも、高知RCは非常に会員の多いクラブですので、皆さんはどんどんと出席を、退会をすることなく出席していただいて、旧交を温めて、また新しい若い方たちとの交流もできる会になったらいいなと思って、しみじみと過去を翻ってみて、昨日一生懸命考えたことです。

ロータリーのこともよく分かってなくて、至らない会長で皆さんに本当に申し訳ないと思ってるんですけど、一生懸命勉強して、皆さまの教をいただきながら次の会長にも頑張っていたいだきたいと思いますので、今後ともよろしくお願い致します。



■ 本日のプログラム [3 月 25 日]

ゲストスピーチ

関西経済同友会 代表幹事

パナソニックホールディングス取締役副社長

宮部 義幸氏

「大阪・関西万博がもたらす四国・高知との相乗効果」

会 長	中 島 和 代
副 会 長	宮 田 速 雄
幹 事	入 交 英 太
副 幹 事	松 崎 郷 一 郎
会報責任者	岡 内 聡 典

3月11日 例会

● ロータリーソング「四つのテスト」

◆ 委嘱状伝達

筒井善樹会員（2025-2026年度 国際奉仕短期交換小委員会委員）



● 退会挨拶

◎長井啓三会員

本日をもって、高知RCを退会することとなりました。3年間という期間でございましたが、大変お世話になりました。ありがとうございます。

転勤族の場合は、転勤ということが節目かなと思っていますが、私の場合は退職することとなつての退会です。本来は、昨年の4月で定年だったのですが、会社の事情もあって1年間延長ということで2年+1年、3年間こちらでお世話になりました。もともと私のライフプランは、60歳の定年で1回サラリーマン生活に区切りをつけることにしていましたが、1年延びてこういうことになりました。

4月からは香川県の坂出に戻ります。まだ身体は元気ですので、仕事は何か探しつつもりではありますが、本当に白紙ですので、何か皆さん、ご紹介いただけるような仕事がありましたら、よろしくお願いします。ただ、前々からやりたかったボランティア活動、それから3年間放ったらかしていた畑がありますので、そちらを再開したいと思っています。あと、地域で80前後の方たちが役員を務めている町内会があり、そこからは、期待の若手として副会長職をやらないかと言われていて、こちらはロータリー精神に則り引き受けようかと思っていますので、いろいろやることはそれなりにあるかなと思っています。

高知にきた3年前は、高知を満喫したいと思っていましたが、家庭の事情もあって、ほとんどの週末は香川に帰る生活でしたので、皆さんとの付き合いも積極的にはいかなかったかなと、申し訳ございません。私としても残念です。それでも、異業種の皆さまといろいろお話できたことは非常に嬉しく、勉強になりました。ありがとうございます。後任の支店長は、関さんに推薦をしていただくようお願いしましたので、入会を認めていただきましたら4月から参加させていただく予定です。森本征彦会員が高知日立という会社で社長を務めておられたときに、入社した人物ですので、温かく迎えていただき、私以上に可愛がってご指導いただければと思います。

最後になりますけれども、高知RCのますますの発展、それから皆さまのご健勝を祈念しまして、退会の挨拶とさせていただきます。どうもありがとうございました。



◎新谷会員（代読・幹事）

本来であれば参加予定の最後の例会でしたが、都合により参加が叶わなくなりました。申し訳ございません。私につきましては人事異動によりまして、4月1日付で高知を離れ、松山へ異動することとなりました。

2022年の7月に入交章二会員のご紹介により、伝統と格式ある高知RCに入会させていただきました。本当にありがとうございました。

例会では普段接する機会の少ない方々の卓話を聞き、刺激を受け、また忘れられない思い出もたくさんできました。2年目の忘年夜間例会ではダンス部隊の一員としてパラパラダンスを踊りましたが、50歳を超えたおじさんが、伝統と格式あるロータリーで着ぐるみをきてダンスをして大丈夫かと、一抹の不安もありましたが、舞台上に上がるとそういったことも忘れて、楽しいひと時となりました。その後の8ロータリー合同夜間例会ではマツケンサンバまでおどり、最後は達成感で一杯でした。中田会員、ダンス関係者の皆さまありがとうございました。また、昨年の最後となりました忘年夜間例会では、関パストガバナーのバックコーラスまでできましたので、もう思い残すことはございません。

例会の運営では、事務局のお二人、会場の三翠園さまにも大変お世話になりました。三翠園さま、最初の例会から覚えてくださり、いつも紅茶をありがとうございました。ロータリーの皆さまにはお礼がつきません。また寂しい思いですが松山でも頑張ります。

最後になりますが、高知RCの今後益々のご発展と、会員の皆様のご健勝とご多幸を祈念しまして、私の退会のご挨拶とさせていただきます。ありがとうございました。



● 幹事報告

- ・2月に例会に参加された名古屋北R Cから、お礼状と週報が届きましたので回覧します。
- ・本日例会終了後、クラブ協議会を行います。



● ゲストスピーチ

脱炭素社会実現に向けた高知県の取り組み

高知県林業振興・環境部 環境計画推進課 課長 高橋 宏和 氏

産業革命以降の石油や石炭の使用により、大気中の二酸化炭素の濃度が増えて地表の熱を逃がす効果が少しずつ薄れたことで、昨今の地球の温暖化が進んでいると言われています。気象庁の予測によると、温暖化が最も進行した場合、21世紀末には、気温が約4度上昇するとしています。実際に高知県でも年間の平均気温は、この100年で大体1.5度の上昇。2024年6月から10月までに熱中症警戒アラートの発令は50回。熱中症の緊急搬送は868人。また、稲の白濁化で米の価格が高騰したり、果樹、高知の場合は新高梨などの不作。さらには、外来種が入ってくことで生態系が乱れたり、豪雨や災害の頻発化で被害が大きくなるなど、高温による影響は様々な側面で、産業や生活に影響が出ています。



2015年、パリ協定という国際的な枠組みの中で、2050年のカーボンニュートラルの実現を目指す方向の合意がなされ、2020年10月には国が、同年12月に高知県も2050年のカーボンニュートラルの実現を目指すことを宣言しています。様々な活動、主には石油を燃やしたり、車の移動、電気などを使うことによって温室効果ガスが発生します。一方、山に生えている木や植物などは光合成の過程で二酸化炭素を吸収します。そうした排出と吸収が均衡している状態、これを実質的なゼロとして、カーボンニュートラルの状態だと定義されており、これを目指すことが取り組みの最終的な目標です。

高知県では、2020年にカーボンニュートラルを目指すという宣言をして以降、2022年3月、脱炭素社会推進アクションプランを策定。これは、2050年のカーボンニュートラルを目指す具体的な施策を組み込んだもので、当面の目標として2030年度、5年後には2013年度に比べて47%以上のCO2を削減する。国の目標は2030年度で46%ですので、ほぼ同じぐらいの目標値です。アクションプランは、毎年、取組内容も変更しながら、2024年4月からは第II期計画をスタートしています。

高知県の排出量の最新値は、国の数値等が出揃うのに時間を要することから、2022年度分となっていますが、2022年度は712万トン、2013年957万7,000トンですので、25.6%の削減が進んでいる状況です。最終的には、

2030年の598万トンまで下げていきたい、あと110万トンちょっと、十数%となっています。

高知県の排出量の内訳は、産業部門の工場、病院、オフィス、店舗、家庭、輸送や移動によるものがエネルギー起源のCO2排出、その他、廃棄物や製品製造の段階でCO2が出るもの、こういったことから県としては、全体の7割を占めるエネルギー起源のCO2の削減を進めていく必要があると考えています。排出削減に向けたアプローチは、まずは、全体の使用するエネルギーを減らしていくことが大きなポイントとなり、省エネを進めていくことが第一で、CO2を排出する燃料を電気など別の手段に変えていく。その上で、電力についてもできるだけCO2を出さない再生可能エネルギーに変えていくといったことで構造転換を図り、最終的に残ったCO2は森林の吸収でカバーするといった考え方としています。

高知県のアクションプランが目指すものとしては、2050年のカーボンニュートラルの実現と、単に排出量を減らすだけではなく、それを経済成長にも生かしていく経済と環境の好循環の創出。この二つを掲げ、その中で3本の柱を掲げています。一つはCO2削減の取り組みの推進。例えば、デジタル技術を活用した省エネ省力化の支援を行う。二つ目がグリーン化関連産業の育成。三つ目が、オール高知の取り組みの態勢をつくる。例えば、次世代のモビリティである燃料電池車の普及を見越した上で、水素ステーションの設置などの支援。また、照明のLED化や渡船の電動化などにも取り組んでいます。

今年度は脱炭素チャレンジの取り組みとして、企業の皆さんのエネルギーの使用量、CO2の排出量を、特定のツールを使って見える化する。加えて、どういった削減をするかのアドバイスも行い、県内37の事業所に参加していただきました。家庭向けには、省エネ家電に買い換えることで3万円のキャッシュバックを実施。支援金額は5.2億円、買替金額全体では35.4億円で、かなりの買い替えがあったと考えています。

省エネと同時に進めているのが、再エネの導入促進です。その中でも、特に高知県としては、豊富な日照量を生かした太陽光発電設備の導入に力を入れて、補助金なども用意をしています。また、高知県の場合は南海トラフ地震のこともあって、太陽光と蓄電池をセットで導入する形の支援をしています。それ以外では、木質バイオマス発電、下水道処理の後に発生するメタンガスを使つての発電等々。再生可能エネルギーについては、2014年から比べると約1.5倍に増加しており、現在でもさらに伸びています。

次は、森林資源の活用、特に吸収源としての活用です。ア



クションプランの中では、森林を伐採した後の再造林について、別途新たにプランを作って取り組んでいます。また、木造建築物を環境不動産という形で認定し、不動産取得税の免除など支援策とセットで推奨しています。今年2月、第1号の物件が、いの町で完成予定で、さらに増やしていきたいと考えています。

柱の二つ目のグリーン化関連産業の育成では、環境に優しい製品開発の技術支援と補助を行い、併せて、開発した製品の普及にも力を入れるため、新たに、事業者の取り組みや製品などを紹介するポータルサイトを構えています。さらに、グリーンLPガスプロジェクトでは、農業残渣、森林の端材といったものからLPガスが作れないか、早稲田大学や高知大学の協力の下、研究開発を進めています。

柱の三つ目、オール高知の取り組みでは、主に普及啓発として環境パスポートを用意して、電気代、ガスの使用料などをアプリに入れることでCO2の発生の見える化や、環境に優しい取り組みをして登録するとポイントが貯まり、抽選で

キャンペーンに応募できるなど、県民の皆さんに楽しんでいただく取り組みをしていきたいと考えています。

従来、企業の皆さんにとって気候変動の取り組みはコストの増加になっていましたが、現在は、経営的なリスク、あるいはチャンスと捉えて取り組む企業や、削減目標の指標の認証企業数も右肩上がりに増えており、中小企業にも取り組みが広がっているように思います。また、メリットとしても光熱費の削減だけではなく、人材獲得、認知度の向上といったものに資する部分もあり、県ではガイドブックなどを作成して支援しています。

高知県のエネルギー収支は887億円の赤字で、県外に所得が流出しているのが現状です。こうしたものをしっかり県内にとどめて、さらに、県内事業者で県内のエネルギーを作って県内に回していくといったことで資源、あるいはお金の好循環を生み出していきたいと考えていますので、県の取り組みにもご協力いただき、一緒に活動していただければと思っています。よろしくお願いします。



ニコニコ箱【敬称略】（3月11日）

- | | |
|-------|---|
| 岡内 聡典 | 東日本大震災から14年。犠牲になられた全ての方々に黙祷。 |
| 入交 章二 | 我らがこよなく愛す尾崎典之さんの人気はやっぱりすごいです。昨日、LINEグループに36件ものメッセージがたまっていてびっくり、開くと全て尾崎さんへのお祝いでした。100周年心からおめでとうございます。ちょっとだけ若めのお写真も素敵でした。「誠実」と「信頼」の株式会社オサキ。これからもより一層頼りにさせていただきます。 |
| 尾崎 典之 | 妻の誕生日にお花をありがとうございました。また、弊社の創業100周年にたくさんのお祝いのお言葉ありがとうございました。妻が新聞の写真、かなり加工してたね。どうせなら髪も増やしたら良かったのにと韓国ドラマを見ながらおっしゃいました。本当はホームページ用に撮った随分前のデータの使いまわしです。 |
| 森本 征彦 | 先日の33会、優勝させていただきました。82歳、高齢者、紫のティグラウンド、若者には申し訳ないです。83点、80切を頑張ります。パートナーの安光さん、関さん、藤田さんには感謝します。 |
| 長井 啓三 | 本日で退会いたします。3年間ありがとうございました。高知RCのますますの発展と皆さまのご健勝を祈念しましてニコニコいたします。 |



3月18日 国際ロータリー創立記念夜間例会

● ロータリーソング「手に手つないで」

● お客さま

◎ご家族

中澤 陽一会員 中澤^{ききこ}佐紀子さん
 安光 保二会員 安光^{きほこ}紀保子さん・香^{かほこ}保子さん・
 ラヴェル^{えいみ}英美さん・ラヴェル^{ひゅうご}飛悟さん

◎燦燦奨学生

高知県立大学 文化学部 文化学科 3年 ^{かみむらさくら}上村咲麗さん

● 会長挨拶



皆さん、こんばんは。最近少し交流会に参加する方が、前からいうと少なくなっただけじゃないかと、眺めていて思ったりするんですが、今日ご欠席の方は所用の方もいらっしゃると思いますけれども、ロータリーは親睦が一つの大事なテーマになっていますので、できるだけ、皆さん万障繰り合わせてご出席いただいて、それと、新入の方たちも、新入の方たち同士で、皆さん顔なじみになって親しくなるんですけれども、できるだけ古株の、私のように年を取っているけれども、可愛いおばちゃんもいるので、ぜひ、皆さん気さくに話しかけて親交を深めて、入った年代の違う方たちと交流をする機会につなげていただけたらと思います。そろそろ年度末になりますが、新しい来月からも、皆さんと楽しい交流をしたいと思いますので、今日は、親睦の締めと始まりと思って交流をしていただけたらと思います。

● 燦燦奨学生挨拶 ◎上村咲麗さん

今日は、2年ぶりぐらいの参加で緊張をしています。お招きいただきありがとうございます。お会いできて嬉しいです。いつもお世話になっています。

最近はゼミの論文の執筆が少しずつ進んでいます。字幕翻訳についての研究をしていますが、英語がオリジナルの映画、例えばディズニー映画などで、日本語の字幕を見て比較をする研究をしています。何か面白い映画があるよというのがあれば教えてください。



● 退会挨拶 ◎竜口淳也会員

本当に4年間、お世話になりました。ありがとうございました。4年前、高知に越させていただいたのがコロナの中盤から終盤のころで、なかなか親睦が難しい中、それでも、間々で皆さんに誘っていただき楽しい思い出ばかりです。

2年目にはダンス隊にも入隊させていただき番号で呼ばれてみたり、大事な結婚記念日にバス旅行で大人の遠足に行ってみたり、楽しい思い出もいっぱいです。4年目は「出る出る詐欺」と呼ばれて、悪い人みたいになりましたが、本当に楽しかったです。

次は、武蔵野支社にまいります。皆さんから「東京だとすぐ帰って来れるから、また来なさい」とか「東京で会もあるのでぜひおいでよ」と言っていていただいています。「もちろんです」と言っている以上「来る来る詐欺」にならないように努めていきたいと思っています。

後任は内藤という私の同期で、弊社の野球部の出身でナイスガイですので、変わらぬご愛顧をよろしくお願いします。本当に4年間、ありがとうございました。お世話になりました。



● 記念卓話

ロータリーと私

パスト会長 安光 保二 氏

高知RCでは、尾木さんが最近退会されたので、西山大先輩に次いで私が2番目の年寄で、88歳です。

ご承知のように、我が高知RCは1937(昭和12)年10月2日創立。人間の年でいうと2025年で88歳、米寿になります。私は昭和12年5月生まれですので高知RCよりは5カ月ほど年上です。



私は1998年に入会しましたが、それまでに私の周りには大勢のロータリアンがいました。中芸RCには兄が、高知RCには従兄弟の坂本正蔵、中村と宿毛には家内の二従兄弟が2人いましたし、私の次女はロータリーでない家庭を対象にした奨学金をもらって、オーストラリアに留学していました。しかし、私はロータリーに全く無関心で興味もありませんでした。

54歳のとき、Uターンで高知に帰ってきて金星製紙に就職、61歳で社長になったのですが、借入金があり前社長が個人保証をしていたのを私が引き継ぎました。業績は非常に良かったし、借入金を上回る担保能力も十分あったのに、なぜ私が個人保証を入れないといけないのかという疑問がありました。日経新聞の私の履歴書欄に、当時のイトーヨーカドーの創業社長が、中小企業というのは倒産がたくさんある。だから、万が一のために自宅の土地・建物だけは奥さんの名前にした。ということを書いていました。

これを見て非常に不安に陥り、メインバンクの役員に、高等学校や大学の先輩がいたので、どうして個人保証を入れないといけないかと聞くと、社長が博打や女遊びをせずに、真面目に働くように呪文をかけるためだという返事でした。

そんな不安を抱えているときに千頭会員からお誘いを受けて、関さんの紹介で入会をさせていただきました。ロータリーのことが分かるまでには時間がかかりました。ほぼ同じ時期に森本会員が入会しました。ロータリーは出席義務があり、森本さんはほぼ皆勤ですが、私はズボラなところがあつて皆勤年数は森本さんに負けています。

もともと、我々ホモサピエンスは群れる種族ですから、ロータリーに來ている内に何となしに分かってきたのは、自分と同じような価値観を持った人が周りにいるということ。そ

れから、そんなに簡単に銀行や証券会社の支店長に会って議論などできないが、ロータリーにいとそれができ、転勤族と呼ばれる方々は、ある意味、情報の塊だということ。もう一つ、ロータリアンになってから、金星製紙の売上ベスト10の県外の会社から卓話に呼ばれたりしました。また、日用品雑貨の日本最大の間屋になった会社の社長が大学の同級で、あるとき「お前、ロータリアンになったんだね。何かすることがあれば言っておいで」という電話をもらって、自分の販売先の商品を紹介したことがあります。いろいろな面で本当に商売に役立ちました。

75歳で引退しました。同時に地元の仕事が山ほど押しかけてきました。一番大事なのが小中学校の教育問題でした。学校運営協議会に地元の人間が参加しますが、その行事に、中村さんと入交さんが会長のとき、音響設備一式の寄付など多額の資金を頂きました。プラスそんなことをしたことはないだろう、中村さんや入交さんが、草刈り作業など肉体労働までしていただき、非常に感謝しています。

仁淀RCからは、同じいの町ですので、桜の植樹でお世話になりました。さらに、高知大学の地域協働学部は、地元にとって役に立つ組織で、学校行事のいくつかに学生さんが来て、小中学生を相手に質疑応答等々をしていただきました。高知大学の医学部では、認知症発生のメカニズムの研究をすることになり、対象になるモルモットとして、私の地域で50名ほどのモルモットを集めて認知症になったか、ならないか、ずっと調べていただきました。少しずつ少しずつ、能力は低下していますが、地元の大学として地域の役に立っていると感謝しています。

ロータリー活動が、企業の経営理念の一端となり得るかどうか。私はなると思っに入会しました。私の周りに千種会という職業奉仕を議論するグループがありますが、ロータリアンで大手会社の社長は、松下さんと稲盛さんの2名しか出てきません。ただ、彼らは中小企業のときにメンバーになっただけで、大企業になってから入ったわけではない。そうすると、ロータリーの活動というのは、企業経営に役に立つのか立たないのか、それが残った課題で、この答えは見つかりません。

85歳を過ぎて全てが終わりました。最後のゴールをどのように切るか。私は家内とは高等学校の同級生で70年以上一緒にいますが、2人で元気で、ボケずにゴールが切れたらいいなと思っています。まだしばし、高知RCに置いていただいて、邪魔にならないように出席するつもりですが、いつまで頑張れるか、皆さんよろしくお願いします。





◇ 例 会 変 更 ◇

高知南RC	3月27日	花見例会(阪)	高知中央RC	3月27日	休会(城)
高知北RC	3月31日	休会(三)	高知ロイヤルRC	4月 8日	休会(高)
高知中央RC	4月10日	夜間例会(城)	高知西RC	4月18日	休会(三)
高知南RC	4月24日	休会(阪)	高知北RC	4月28日	休会(三)
高知東RC	4月30日	休会(阪)			

※例会場ホテル：(三)…三翠園 (城)…城西館 (阪)…ザ クラウンパレス新阪急高知 (高)…高知プリンスホテル

◎3月9日(日) 第419回 33会3月例会ゴルフを高知ゴルフ倶楽部で開催いたしました

この日は天気予報が15℃と暖かい1日でしたが、時折風が強く吹く時もありました。参加者は、14名で、楽しくプレー出来ました。
優勝者は、森本 征彦会員でした。ドラコン・ニアピンも獲得!おめでとうございます!
次回開催は、4/20 (日) 高知ゴルフ倶楽部で第420回例会と合わせて南高戦を開催いたします。



◇出席率◇					
	総数	出席	欠席	メイキャップ	出席率
3月11日	(-6)85	58	19	2	75%
2月25日	休 会				

◇ 出 席 率 ◇					
	総数	出席	欠席	メイキャップ	出席率
3月18日	(-6)83	47	20	10	74%
3月 4日	(-4)85	58	13	10	83%

● 累 計 額 [3 月 18 日 現 在]

ニコニコ箱	675,350 円	ロータリー ^{さんさん} 奨励基金	154,996 円	ポリオ募金	352,800 円
-------	-----------	----------------------------	-----------	-------	-----------

■次週のプログラム [4 月 1 日]

ゲストスピーチ
健康経営アドバイザー
栗石 将克 氏
「元民放エースアナウンサーが語る
健康経営の大切さ」

創 立
例 会 日
例 会 場
事 務 局

E - m a i l
HPアドレス

昭和12年10月
火曜日 12 : 30 ~ 13 : 30
三翠園ホテル TEL(822)0131
高知市本町3丁目3-39 高知放送南館8階
TEL(824)8660 FAX(824)2529
shinairc@joy.ocn.ne.jp
<http://www.221.ne.jp/kochirc/>